

こっこめ通信 08 2008

「島の夏の遊び方」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

今年の梅雨入りは6月2日、梅雨明けが7月19日で梅雨の期間は48日間。島ではこの梅雨の期間に雨らしい雨が降ったのは延べ18日。そのほとんどが6月で、7月は上旬から夏を思わせる天気の良い日が多かったです。5月6月と降水量が多かったため、その分7月は少なかったのでしょうか？でも公園内の植物たちも少し干からび気味になってしまい、ちょっと可哀想でした。

さて今回は「今年の『夜の昆虫観察会』」「潮だまりの生きものたち『夏編』」についてのお話です。

今年の「夜の昆虫観察会」

7月20日、毎年夏の行事の一番人気でもある「夜の昆虫観察会」を開催しました。前日までは蒸し暑い日が続いていましたが、急に風が北東に変わってしまいました。気温も上がらず、虫の数はそれほど多くはありませんでした。それでも元気のいい子供たちと童心に返った保護者で大いに盛り上がりました。

まずはレクチャールームで夜の昆虫採集の極意？と危ない生きものの確認(①)をします。そして、採集の開始です。外灯の下や側溝、葉の上など虫がいそうな所を丹念に探します(②)。ビジターセンターの前にはライトで虫を集める仕掛け(③)も作りました。見つけた昆虫は一旦ケースの中へ入れ、ビジターセンターに戻ってからどんな虫が捕れたか確認します。その後自分で捕った虫を逃がして終了となりました。

夜活動する生きものの代表サツマゴキブリやアマミサソリモドキはもちろん、今年もハチジョウネブトクワガタが見つかりました。また、ライトトラップにはとても珍しいクロシオゴマフボクトウという蛾も見られました。

せっかくの夏休み、ちょっと夜更かしして夜の昆虫探しはどうでしょう？いろいろな発見があって楽しいですよ！

今年観察できた昆虫

ハチジョウネブトクワガタ
チビクワガタ
タイワンクツワムシ
トゲナナフシ
サツマゴキブリ
オオホシカメムシ
アオドウガネ
ナガチャコガネ
クロコガネ
アカビロウドコガネ
リュウキュウツヤハナムグリ
ハチジョウリボシカミキリ
コメツキムシ sp
コスナゴミシダマシ
クサカゲロウ sp
クロシオゴマフボクトウ？
オオトモエ
ゲジ
アマミサソリモドキ



タイワンクツワムシ



ハチジョウネブトクワガタ



クロシオゴマフボクトウ



アマミサソリモドキ

「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

潮だまりの生きものたち「夏編」

八丈島の海岸は岩場で潮だまりがしやすい環境でもあります。潮だまり（タイドプール）とは、潮の満ち引きによってできる水たまりです。大きな魚の入ってこられない潮だまりは小さな魚達が身を守る絶好の場所なのです。特に夏のこの時期は生きものの数や種類が増え、観察には絶好のシーズンです。そこで今回は、島の潮だまりにどんな生きものがいるかを紹介します。



メジナ



オキナメジナ



オヤビッチャ



カゴカキダイ

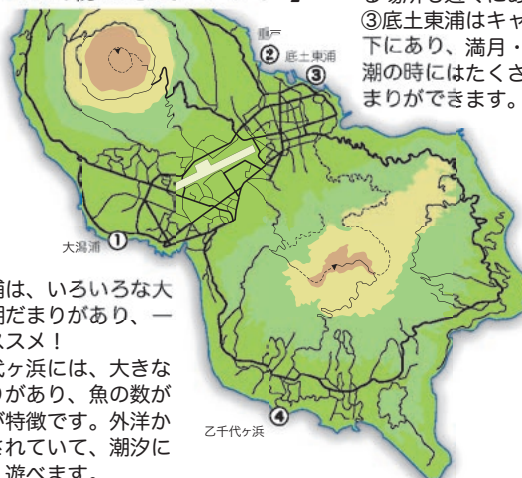


カエルウオ



トラウツボ

【オススメ潮だまりマップ】



- ①大潟浦は、いろいろな大きさの潮だまりがあり、一番のオススメ！
- ②垂戸はスノーケルができる場所も近くにあります。
- ③底土東浦はキャンプ場の下にあり、満月・新月の大潮の時にはたくさんの潮だまりができます。
- ④乙千代ヶ浜には、大きな潮だまりがあり、魚の数が多いのが特徴です。外洋から遮断されていて、潮汐に関係なく遊べます。



スジクモハゼ



サンゴの仲間

潮だまりで多く見られる魚は、メジナやオキナメジナ、ニシキベラ、ギンユゴイなどの幼魚たち。運が良ければチョウチョウウオやキンチャクダイの仲間などの幼魚も見られます。ハゼやヘビギンポ、カエルウオの仲間も常連さんです。ネズズメダイやミヤコキセンスズメダイなど潮だまりや浅い海でしか見られない魚もいます。また、歯の鋭いトラウツボなどウツボの仲間もいるので注意してくださいね。

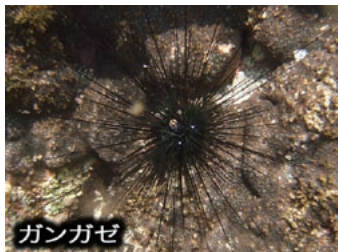
岩の間や石の下を探してみるとエビやカニの仲間が隠れています。逃げ足が速いですが捕まえることができるでしょうか？カニのハサミに挟まれないように気をつけて！

また、ウニの仲間も多く、特に黒くて棘の長いガンガゼは最近増えています。針には毒があるので細心の注意が必要です。少し大きな潮だまりにはサンゴやイソギンチャクなどの刺胞動物もいるので素足では歩かないでください。その他にもイバラカンザシやタカラガイの仲間などいろいろな生きものが見られます。

水分補給と日焼け対策、干潮の時間をしっかり確認して、楽しい潮だまり探検はいかがでしょうか？



サンゴイソギンチャク



ガンガゼ



シラヒゲナガウニ



コシダカウニ



イバラカンザシ



ハナビラダカラ



イソスジエビ



ショウジンガニ

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は 7 月 13 日に行いました。次回は 9 月 14 日になります。

八丈植物公園季節調査（平成 20 年第 7 回） 参加者・黒田，菊池昭，茂手木，茂手木， VC 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			木本		
1	アオツツラフジ	咲き始め	1	アカメガシワ	花と若い実
2	アオノクマタケラン	花、そろそろ終わり	2	イタビカズラ	実
3	アシタバ	蕾が目立つ	3	イヌビワ	雄花と実
4	イヌタデ	早咲きの一株	4	エノキ	実
5	ウスベニニガナ	花と実	5	オオバヤシャブシ	実
6	ウリクサ	花	6	オオムラサキシキブ	花
7	オオアレチノギク	花	7	ガクアジサイ	花
8	オオバコ	実	8	タブノキ	実
9	オニタビラコ	花と実	9	トベラ	実
10	カヤツリグサ	花	10	ヒサカキ	若い実
11	コゴメガヤツリ	花	11	ヒメユズリハ	若い実
12	コセンダングサ	花と実	12	ホルトノキ	蕾
13	コマツヨイグサ	実が目立つ	13	マサキ	花
14	コミカンソウ	花と実	14	モチノキ	実
15	サクユリ	花	15	モッコク	花
16	シチトウスミレ	実			
17	シマウチワドコロ	花	シダ植物		
18	シロバナマンテマ	実	1	イシカグマ	
19	タケダグサ	花と実	2	オオタニワタリ	
20	チガヤ	実	3	オニヤブソテツ	
21	チチコグサモドキ	花と実	4	カニクサ	
22	ツメクサ	花と実	5	タチシノブ	
23	ツユクサ	花	6	タマシダ	
24	テリハノブドウ	若い実	7	ナチシケシダ	
25	トウバナ	実	8	ナンカイイタチシダ	
26	ナギナタガヤ	実	9	ノキシノブ	
27	ハハコグサ	実	10	ハチジョウカナワラビ	
28	ヒナギキョウ	花と実	11	ハチジョウシダ	
29	ヒメクグ	実	12	ヒトツバ	
30	ヒメジョオン	花と実	13	ホシダ	
31	ヒメヌカボ	実	14	マツザカシダ	
32	ヒメヒオウギズイセン	満開	15	マツバラシダ	
33	ヘクソカズラ	咲き始め	16	マメツタ	
34	マツバウンラン	実が残る	17	ミゾシダ	
35	ママコノシリヌグイ	花	18	ヤマイトシダ	
36	ミツバ	実			
37	ムラサキカタバミ	花	今回はシダ植物 18 種を含め、72 種の植物を観察しました。種数が少ないのは夏枯れのせいでしょうか。		
38	メヒシバ	花			
39	ヤマカモジグサ	実			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、潮だまりで見られる「ネズスズメダイ」にスポットを当ててみたいと思います。



ネズスズメダイ

Chrysiptera glauca

スズメダイ科、和歌山県以南、インド・西太平洋域に分布。

幼魚が潮だまりで見られますが、成魚の姿はほとんど見ません。幼魚の体は青灰色、鼻先から背びれにかけての青いラインが特徴です。かなり臆病で近づくとも岩陰に隠れて出てこなくなってしまう。

2008 八丈ビジターセンター 8 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
● 31 ガイドウォーク 04 : 54 11 : 21 17 : 52 23 : 37			 この色の日は 特別行事があります		● 1 夏休み特別行事 「潮だまり探検隊」 04 : 03 11 : 02 18 : 11 23 : 26	2 ガイドウォーク 04 : 53 11 : 42 18 : 38
3 ガイドウォーク 05 : 39 00 : 01 19 : 02 12 : 18	4	5	6	立秋 7	8	☾ 9 ガイドウォーク 11 : 12 04 : 12 21 : 16 15 : 01
10 ガイドウォーク 夏休み特別行事 「三原山縦断 トレッキング」 05 : 30 21 : 56	11	12	13 夏休み特別行事 「夏の星空観望会」 01 : 34 09 : 06 16 : 41 21 : 48	14	15	16 ガイドウォーク 04 : 09 10 : 56 17 : 47 23 : 12
○ 17 ガイドウォーク 夏休み特別行事 「潮だまり探検隊」 「子供クラフト教室」 04 : 48 11 : 28 18 : 10 23 : 42	18	19	20	21	22	☼ 23 ガイドウォーク ハ文学講座 「巣箱を調べよう」 09 : 35 02 : 55 20 : 26 14 : 28
☾ 24 ガイドウォーク 夏休み特別行事 「子供クラフト教室」 11 : 25 03 : 59 20 : 53 14 : 54	25	26	27	28	29	30 ガイドウォーク 04 : 09 10 : 47 17 : 32 23 : 07

イベントプログラム

夏休み特別行事 「潮だまり探検隊」

潮だまりに棲む生きものを採集してみんなで観察します。濡れても良い格好で！サンダルは不可
8 / 1 と 8 / 17 (10 : 00 ~ 約 2 時間) 小学生と保護者
現地集合・解散 (当日決定) 参加費 : 100 円 定員 : 15 名

夏休み特別行事 「三原山縦断トレッキング」

今年のコースは、山頂付近工事のため、縦断しないコースで開催します。
8 / 10 (9 : 30 ~ 約 6 時間) 小学生以上 (低学年は保護者同伴)
ビジターセンター集合・解散 参加費 : 500 円 定員 : 20 名

夏休み特別行事 「夏の星空観望会」

夏の大三角形など夏を代表する星の観望会。ペルセウス座流星群の数を数えましょう！
8 / 13 (19 : 30 ~ 約 1 時間半) 小学生以上 (低学年は保護者同伴)
ビジターセンター集合・解散 参加費 : 100 円 定員 : 20 名

子供クラフト教室 「火山灰アート」

毎年恒例の子供クラフト教室。火山灰を使って絵を描きます。
8 / 17 (13 : 30 ~ 約 1 時間半) 小学生 (低学年は保護者同伴)
ビジターセンター集合・解散 参加費 : 無料 定員 : 10 名

ハ文学講座 「巣箱を調べよう」

毎月行っているハ文学講座。今月は、公園内に設置したシジュウカラの巣箱の状態をみんなで調べます。
8 / 23 (13 : 30 ~ 約 1 時間半) 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 参加費 : 無料 定員 : 15 名

子供クラフト教室 「竹ビーズで作ろう」

毎年恒例の子供クラフト教室。竹ビーズでオカグトカゲを作ります。
8 / 24 (13 : 30 ~ 約 1 時間半) 小学生 (低学年は保護者同伴)
ビジターセンター集合・解散 参加費 : 無料 定員 : 10 名

ビデオプログラム

10 : 00 ~ 八丈・海・生きものたち

11 : 00 ~ おじゃりやれ 八丈島

14 : 00 ~ おじゃりやれ 八丈島

15 : 00 ~ おじゃりやれ 八丈島

16 : 00 ~ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2008.8.1 第 87 号

開館時間 9 : 00 ~ 16 : 45 年中無休 (入場無料)

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷 2 8 4 3

電話 : 04996-2-4811 Fax : 04996-2-4888

(ホームページでは「こっこめ通信」をカラーで見ることができます)

編集後記

これからの時期、黒潮に乗ってやってきた生きものも増えて、潮だまりはさらに楽しくなります。今年はどんな生きものが見られるでしょうか？台風が来るとみんないなくなってしまうのでその前に観察にいかなくては…。(高)